

特殊金属エクセル（本社・東京都豊島区、CEO・谷口毅氏）は、精密圧延材料の新規需要開発を加速する。医療用センサー材料・車載用抵抗材料など、成長分野の技術革新で求められるニッチで高性能・高品質の機能材料に注力する。新材料の開発・実用化で月1億円の仕事を生み出す『NEXT-1』（ネクストワン）戦略を今年始動した。



谷口毅CEOと水谷徳次郎COO

また社内での戦略実行力を高める狙いもあり、コーポレ

特殊金属エクセル

精密圧延材料 新規用途開発を加速

医療・車載用など

トムービーを作成した。同社は特殊鋼・ステンレス・各種金属の精密冷延技

術を核に、諸要素技術（クランプ・塗装・異型・はんだ処理）の複合材料も開発・生産する。世界屈指のメリヤス針・カミソリ刃・巻尺向け特殊鋼帯鋼など基盤製品の競争力を維持する一方、車載用電子材料、携帯端末触覚デバイス用ステンレスなどに次ぐ開発材料を拡充する。



コーポレート・ムービー

NEXT-1では「全社一丸でダントツの提案力を

発揮し、合計で月1億円の新しい仕事を生み出せるような開発案件を持ち続ける」（水谷徳次郎COO）取り組み自体を重視し、顧客の製品開発を陰で支える形で中期的に収益化を目指す。

海外子会社を含む18年12月期グループ売上高（材料事業売上高）は107億円で、経常利益は2期連続過去最高（18年度は全社で最高）。「将来に備えた財務体質強化を進めた」（谷口CEO）一方、埼玉事業所の事務所・福利厚生施設の大幅リフレッシュも実施した。

コーポレートムービーは現在の旗印である「Be a Niche-Top」（ビー・ア・ニッチトップ）を表現するもので、同社HPでも見られる。

